



救命初療／手術室看護師長兼  
急性期ケア推進室

藤原 由子

あけましておめでとうございます。  
昨年は、救命センターとりんくう総合医療センターが統合して以来、初療手術室も多病棟とかかわる機会も増え、これまでの業務や環境を見直す機会が多かった1年でした。

これからも柔軟性をもち、患者様やご家族に少しでも安心が与えられるような看護を常に考えていきます。今年もよろしくお願ひ申し上げます。皆さま方のご健康をお祈りいたしまして、新年のご挨拶にかえさせていただきます。



救命ICU看護師長

追田 ひとみ

新年あけましておめでとうございます。昨年は緊急入院が増え、チーム一丸となり奮闘しております。目まぐるしい日々ですが、早期離床、早期呼吸器離脱を多職種の方と連携し、看護ケアの質の維持・向上を目指しています。また、2025年には超高齢化社会を迎え、高齢者の心身の特徴に配慮した看護職の役割がますます求められます。日々練り返される丁寧なケア、家族介入への支援を大切にしていきたいと思っております。



5階山側救命病棟看護師長

西出 あや子

高度脳損傷・脳卒中センターは、緊急入院の受け入れに伴い、日々めまぐるしく環境が変化します。

安全な環境確保には、良好な人間関係・チームワークが欠かせません。

新年を迎えて早々、新たな仲間を迎え入れる準備がスタートします。

そこでもまず重要なのが、相手の存在を認める『存在承認』です。「おはよう」「ありがとう」など、当たり前なのに軽視されがちなコミュニケーションを大切に、活気ある職場環境を維持・向上していきたいと思ひます。



リハビリテーション科技術科長

藤野 文崇

新年、明けましておめでとうございます。

昨年は、土曜・日曜のリハビリテーションを患者さんに1日中提供できる体制を整えました。今年は、祝日のリハビリテーションを一日中実施できるように体制を強化していきます。また、外来心臓リハビリテーションを充実させるとともに、看護局、栄養管理科、薬剤部など多職種との連携に力を入れていきたいと考えます。

今年も、リハビリテーション科一同力を合わせて頑張っていきますので宜しくお願ひ申し上げます。



検査科技術科長

三ノ浦 保彦

前年度入れ替えた多くの検査装置が本格稼働し、年々増加する検査への対応や迅速化に貢献できたと思ひます。機器トラブル等も激減し、臨床側にも迷惑をかける事が少ない1年間であったように思ひます。

昨年は、大きな問題もなく比較的順調に業務を進めることができましたが、そんな中においても今後の課題が何点か出て来ています。その一つが、「ISO」です。国際標準化（ISO）の波が、我々臨床検査業界にも押し寄せようとしています。現段階では、経営面・業務の効率化を考えると、大学病院クラス以外は現実的ではありません。

今後の厚労省の方針次第となりますが、管理加算条件の中に組み込む等の条件変更も予想されていますので、当検査科も早晚取り組まねばならない時期が来ると思われます。厚労省からの情報を見つつ少しずつ準備を始めていきたいと考えています。



薬剤科部長

森朝 紀文

新年明けましておめでとうございます。臨床的に必要とされている量以上に多くの薬剤が処方されている状態であるポリファーマシーと、飲み忘れや飲まなくなり余ってしまった残薬は、医療費を圧迫し社会問題となっています。その問題を解決するためには、薬物間相互作用、有害事象の有無や不必要な薬物が処方されていないかをチェックする薬剤師の役割が重要です。今後も薬の専門家として有益で安全な薬物療法を提供するため、医師に積極的に処方提案を行いたいと思ひます。



放射線技術科技術科長

小西 康彦

新年あけましておめでとうございます。本年も、診療科・診療センター等と連携しながら放射線技術科として一丸となって頑張っていきたいと思ひます。

さて、昨年も有名人の乳がん発症や闘病ブログが話題となりました。日本における乳がん検診の受診率は国際的にみても低い水準となっています。

今年も、乳がん検診など画像を用いたがんの早期発見に貢献できるよう取り組んでいきたいと思ひます。

学術面では、昨年の放射線技術学会において当科の放射線技師が大会長賞を受賞しました。

科として今後の若手技師の育成に取り組んでいきたいと思ひます。



臨床工学科技術科長 河野 栄治

新年明けましておめでとうございます  
りんくう総合医療センター臨床工学科  
は計17名体制で新年を迎えました。

今年も若手スタッフも経験を積み、その  
成果が現れてくるのではないかと期待して  
いる年でもあります。今年の干支「酉」は  
「酒」に関する字に用いられ、「実る」「成熟」  
と言う意味もあるそうです。

まだ、臨床工学科は若手スタッフが中心  
であり「成熟」とは行きませんが、年を重ね  
ることに力強く育ち、様々な業務の中で医  
療人として成熟していくことが出来れば  
と思っております。今年もよろしくお願  
い致します。



栄養管理科主査兼  
医療マネジメント課 住井 諭美

新年明けましておめでとうございます。  
現在の管理栄養士業務は、従来の栄養指  
導のみ行っていたらよい時代から医療の  
高度化とともにチーム医療の一員として  
回診やカンファレンスに参加し、近年では  
病棟担当栄養士を導入する病院も少  
ずつ増えてきています。当院においても、  
十分とは言えませんが病棟担当栄養士  
を配置し、昨年はカンファレンスの参加を  
増やし、今後のチーム医療の礎を少しづ  
つ構築してきました。4月からは1名管  
理栄養士が増員され、ますます専任体  
制を強化していく予定です。また周術期  
管理センターにおける術前の栄養管理を  
充実し、入院食においても常食献立改善



事務局次長 藤原 正則

など盛りだくさんな内容となっております  
が、栄養科一同一丸となって頑張ってい  
たいと思っておりますので、今年もどうぞよ  
ろしくお願ひ致します。

新年明けましておめでとうございます。  
昨年は日本医療マネジメント学会や妊

婦さんの満足度を高める各種対策、国際  
渡航ワクチン外来、関西空港事業所のは  
しか感染拡大などの出来事があり、本セ  
ンターの特徴が表れた1年であったと感  
じております。一方で、経営環境は大変厳  
しい状況を迎えております。日頃から職  
員の皆様には収益確保にご尽力いただい  
ておりますが、さらなる経営改善に向け  
てご協力をお願いするとともに、安定し  
た病院運営ができるように私も微力な  
がら全力を尽くしてまいりたい所存です。今  
年もどうぞ宜しくお願ひ致します。



財務・法人担当部長 北川 和義

新春を迎え、謹んでお喜びを申し上げ  
ます。

りんくう総合医療センターは、新病院  
として平成9年9月にこのりんくうタウ  
ンへ移転し20周年を迎えますが、今年  
は大きな岐路の一年となりそうです。地域  
医療構想を踏まえ、来年の診療報酬ダ  
ブル改定内容を見極めないと、「当院だけ  
良い医療をきちんとやっていければいい」  
だけではもう通じない時代が来ています。



総務部長兼総務課長 川崎 弘二

地域包括ケアの実現を見定め、近隣自治  
体・地域医療関係者を巻き込んだ地域完  
結型の医療を見出し、いかなければなら  
ません。  
この地域における当院の役割をもう一  
度見直す大きな舵取りの年に微力なが  
ら引き続き職責を果たして参りたいと  
思っています。

新年明けましておめでとうございます。  
昨年を振り返りますと4月の赴任以

降、病床稼働率の低下や麻疹対応、総務  
課内では医師の確保や人事・給与の新シ  
ステムへの移行等と目まぐるしい9か月  
間でした。

職員の皆様には日々の病院運営にご尽  
力いただいているところではあります。が、  
残念ながら経営面での資金不足が深刻  
な状況となっております。

これを取り切るためには職員1000  
人が一丸となり、喜びや痛みを分かち合  
うチームワークが必須条件となります。

平成29年度は職員の皆様の団結力を  
もってより良い医療の実現と安定した病  
院経営になりますよう、微力ながらも頑  
張って参りたいと存じますので、本年も  
どうぞよろしくお願ひ申し上げます。



会計課長 神浪 功

年頭にあたりご挨拶申し上げます。  
会計課が新設され1年が経ちました。  
新たに会計システムを導入していただ  
き順調に稼働を開始しております。

会計指標は経営の羅針盤といえます、  
迅速且つ正確に経営戦略に必要な情報  
の提供に努めます。  
また、システム導入により業務の改善  
を図り、無駄な作業を無くし時間短縮に  
努めます。

今年も引き続き、経費削減に重点を  
置き業務に取り組みますので、皆  
様方のお力添え賜りますようお願いい  
たします。

今年も西年です、「酉」の字は「酒」に関  
する字に使われ、「実る」の意味があるよ  
うです。

実りある一年にあるよう頑張ります  
のでよろしくお願ひいたします。



医療マネジメント課長 林 一彦

明けましておめでとうございます。

昨年は、診療報酬改定の影響もあり病  
床率や診療報酬額等が目標に届かない  
状況が続く大変厳しい状況下でした。

今年も「酉年」という事で低迷してい  
た暗い時期から払拭し財政再建プロジェ  
クト項目を1つずつ進め、医療収益が上  
がるように課内一丸となって取り組んで  
いきたいと思います。

本年もよろしくお願ひいたします。

